

## 膀胱の手術を受けられる患者様のスケジュール表

	入院時～手術前日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術翌日	2日目以降
食事	 21時以降は何も食べられません。 午前手術の場合は飲物も21時から飲みません。 午後手術の場合、水分は8時まで飲みます。(水・お茶のみ)	 何も食べられません。 午後手術の場合、水分は8時まで飲みます。(水・お茶のみ)	 何も食べられません。 午後手術の場合、水分は8時まで飲みます。(水・お茶のみ)	麻酔から覚めてお腹の音が聞こえれば、少量の飲水ができます。手術直後ですので、ベッドの上で起き上がらずに飲水して頂きます。	 朝より食事が開始となります	
内服		21時に下剤を飲みます。	医師の指示があった内服薬のみ服用して下さい。		当院で処方された薬があれば再開してください。抗凝固剤は主治医の指示があるまで中止してください。	
注射			午後(12時以降)の手術の場合、又は午後に変更になった場合は留置針を挿入し点滴をします。 	点滴は翌日まで続きます 	点滴はお昼で終わります(食事が食べられない場合は継続する場合があります) 	
検査	手術に必要な検査を行います(採血・レントゲン・心電図・心エコーなど)				採血を行います。	病状に応じて採血や尿検査を行います。検査がある場合は前日に説明致します。
処置	リストバンドを装着します		便がなければ、浣腸をします(基本的に午前手術の場合は6-7時の間で行います)。手術着に着替え、弾性ストッキングを着用します。眼鏡・コンタクト・入れ歯・アクセサリ・マニキュアなどを外します。女性の方は化粧はしないで下さい。乳液も塗らないで下さい。(化粧水はかまいません。)	手術室でおしっこ管を入れます。持続膀胱灌流を行います。定期的に体温や血圧などを測ります。麻酔で身体が動きにくくなりますので、両足に血栓予防の機械を装着します。	Drの回診時におしっこ管を抜去します。(医師の指示のもと看護師が抜去する場合があります。)その後は、尿に混ざっている血液が濃くなっていないか観察が必要となります。おしっこは尿器に取って貰い、看護師が観察の上、破棄します。管を抜いた後の初回の尿が出ましたら、看護師にお知らせ下さい。	おしっこの観察を継続して行います。主治医から許可があれば観察を終了します。
安静度	医師の許可があれば外出、外泊が可能です	活動制限ありません	院内を歩行できる方は、看護師と歩いて手術室に向かいます。手術予定時刻の10分前に病棟を出発します。	ベッド上で安静です。寝返りは出来ます。	おしっこ管を抜いた後から歩行開始となります。最初の歩行の際は看護師が付き添います。	活動制限はありません。
清潔		体を拭くかシャワーを浴びて下さい。爪切りを行い、男性は髭剃りを行って下さい。	手術までに歯磨きをして、口の中を綺麗にして下さい。お水を飲み込まないように気を付けて下さい。		体を拭き着替えます 	おしっこ管が抜けていれば、シャワーを浴びることができます。
注意事項	医師より手術の説明があります 手術の同意書・必要時輸血の同意書・麻酔の同意書・抗癌剤の同意書(使用時のみ)を提出して下さい。 手術前に必要な物の準備をお願いします ・T字帯(必要時はオムツ) ・吸い飲み(CS未加入の方)		点滴は栄養・水分補給のために行います。患者様に合わせた輸液管理を行っていますので速度を速めたりしないでください。 手術予定時刻は、急患その他の事情により予定を変更する場合があります。 手術予定時刻の30分前には、家族様の来院をお願いします。	痛みが強い場合は看護師に言って下さい。痛み止めが使用できます。手術後主治医より家人に説明があります。持続膀胱灌流とは、生理食塩水と言う液体を尿管から膀胱に入れて、膀胱の中をきれいに洗い流す事を言います。	膀胱の中に血液の塊ができて、おしっこがでなくなる事を防ぐ為に、お水をたくさん飲むことが重要となります。1日に2Lのお水を飲んで頂くことが目標です。 病状により経過は異なります。ご質問などありましたら遠慮なく病棟看護師までお申し付けください。 	退院日については、手術後3日目以降に改めてご相談をさせていただきます。ご病状によっては、退院が延期となる可能性もあります。 退院日に次回予約診療の用紙をお渡し致します。(結果などは日にちがかかるため次回受診時に説明予定) 退院後の注意点については、パンフレットを使用して看護師よりご説明をさせていただきます。 